（様式1）

2023年度　指定管理者導入施設総合評価表

【施設概要】

所管課	学校教育課

施 設 名	森上地域児童クラブ、日滝地域児童クラブ、豊洲地域児童クラブ、日野地域児童クラブ、井上地域児童クラブ、高甫地域児童クラブ、仁礼地域児童クラブ、豊丘地域児童クラブ
所在地	（森上地域児童クラブ）須坂市墨坂３丁目１番１号 （日滝地域児童クラブ）須坂市大字日滝1648番地 （豊洲地域児童クラブ）須坂市大字小島401番地１ （日野地域児童クラブ）須坂市大字塩川158番地２ （井上地域児童クラブ）須坂市幸高292番地 （高甫地域児童クラブ）須坂市大字八町1916番地 （仁礼地域児童クラブ）須坂市大字仁礼108番地１ （豊丘地域児童クラブ）須坂市大字豊丘1070番地
施設設置目的	保護者が労働等の理由により、昼間家庭にいない児童を対象に、適切な遊び及び生活の場を提供し、児童の健全育成を図る。
施設概要・設備	（森上地域児童クラブ）建物の構造　鉄筋コンクリート3階のうち南校舎１階　延床面積　131.09㎡ （日滝地域児童クラブ）建物の構造　プレハブ1階　延床面積　131.36㎡ （豊洲地域児童クラブ）建物の構造　プレハブ1階　延床面積　147.70㎡ （日野地域児童クラブ）建物の構造　プレハブ1階　延床面積　270.70㎡ （井上地域児童クラブ）建物の構造　プレハブ1階　延床面積　159.22㎡ （高甫地域児童クラブ）建物の構造　鉄筋コンクリート3階のうち中校舎１階　延床面積　77.64㎡ （仁礼地域児童クラブ）建物の構造　鉄筋コンクリート2階のうち１階　延床面積　226.60㎡ （豊丘地域児童クラブ）建物の構造　鉄筋コンクリート3階のうち北校舎１階　延床面積　76.00㎡

建設年月	（森上地域児童クラブ）昭和58年２月 （日滝地域児童クラブ）平成21年３月 （豊洲地域児童クラブ）平成20年３月 （日野地域児童クラブ）平成29年２月 （井上地域児童クラブ）平成21年12月 （高甫地域児童クラブ）昭和56年３月 （仁礼地域児童クラブ）平成5年12月 （豊丘地域児童クラブ）昭和58年12月	指定管理開始年月	2020年４月１日

【指定管理概要】

指定管理者名	シダックス大新東ヒューマンサービス㈱
指定期間	2020年４月１日～2025年３月31日
業務内容	管理運営業務 ・放課後児童健全育成に関すること（地域児童クラブ）
職員体制	常勤：１名　非常勤：67名　合計：68名
（専門職、役職等内訳）	統括責任者：１名（センター・クラブを統括）、主任：９名、おやつ担当者：９名、支援員等：49名

1　施設利用状況

項目	単位	目標値	実績 2021年度	2022年度	2023年度	対前年比	対目標値
森上地域児童クラブ	人	—	8,829	8,335	7,879	94.5%	
日滝地域児童クラブ	人	—	10,121	8,382	8,661	103.3%	
豊洲地域児童クラブ	人	—	6,530	5,157	5,327	103.3%	
日野地域児童クラブ	人	—	13,065	14,647	13,634	93.1%	
井上地域児童クラブ	人	—	11,022	9,514	11,564	121.5%	
高甫地域児童クラブ	人	—	5,790	5,645	7,936	140.6%	
仁礼地域児童クラブ	人	—	6,237	7,313	8,294	113.4%	
豊丘地域児童クラブ	人	—	1,998	1,587	2,160	136.1%	

特記事項	

2　収支の状況　　単位：千円

指定管理者				市			
	科目	予算額	決算額		科目	予算額	決算額
収入	指定管理料	82,673	82,200	収入	放課後児童クラブ利用料	13,527	13,618
	使用料・手数料						
	その他				その他		
	収入計	82,673	82,200		収入計	13,527	13,618
支出	人件費	71,403	71,298	支出	指定管理料	84,251	82,200
	事務費	560	561		修繕費	1,500	754
	事業費	2,823	2,900				
	管理費	3,450	3,111				
	その他	4,437	4,330		その他		
	支出計	82,673	82,200		支出計	85,751	82,954
管理事業損益　(a)		0	0	管理事業損益		−72,224	−69,336

損益　(a)＋(b) 管理事業損益＋自主事業損益	0

特記事項	

3　自主事業の実施状況

自主事業実績	なし

単位：千円

自主事業名	収入	支出	備考	
合計			自主事業損益（b）	

4　利用者評価

①利用者要望の把握	（1）利用者要望の把握方法（時期・方法・回答数等）
	放課後児童クラブ登録児童保護者（家庭数）に1月にアンケート調査を行った。回答率65%
	（2） 調査等の結果
	「職員の対応」、「環境・体制整備」、「保護者への説明等」、「管理運営に関する総合」について調査したところ、全体で7～8割以上の保護者が「大変満足・満足」と回答した。
②利用者からの声	（1）良好とする評価
	・制作、季節のイベント活動を工夫して企画しており、子どもは楽しみにしている。（多数） ・学年の枠をこえて交流できていて素晴らしい。 ・先生方の丁寧な対応がありがたい。 ・先生方を信頼し楽しく通っている。 ・子どもが通うのを楽しみにしている。 ・ハグノートを使うようになってとても良い。 ・情報提供がありがたい。気軽に声がけ、明るい対応が嬉しい。迅速な対応がありがたい。
	（2） 苦情・改善の要望
	・おやつについて、お菓子や甘いものが多い、補食になるようなものをお願いしたい。
③対応措置	（指定管理者） ・コロナ対応の為に多くなっていた袋菓子のおやつについて、状況を見ながら、「パン・ごはん」を取り入れていく予定です。

5 項目別評価

			評価	評点
1	指定管理者の健全性	団体の財務状況（※営利企業のみ）や組織体制は、他施設での管理運営状況も踏まえ、良好で、健全か	○	2
2	施設利用状況	施設の利用者数や稼働率は適正であるか	―	2
		施設の利用者数や稼働率を維持、向上させるための取り組みや工夫がおこなわれているか	○	
3	財務状況・経理	指定管理業務会計と自主事業や団体の会計を区別して、適正に管理しているか	○	2
		収支予算に基づき、予算の範囲で適切な支出が行われているか施設運営に不要な経費の支出がないか	○	
		収入増加への取り組みを行い、その効果はあったか※無料施設は対象外	―	
		経費節減への取り組みを行い、その効果はあったか	○	
		経理帳簿や伝票等の保管、現金の取扱は適切に行われているか	○	
4	施設運営管理	協定書に定められた閉館日、開閉館時間等を遵守しているか	○	2
		日常的、定期的に業務の点検、監視が行われたか	○	
		利用者が快適に利用できるよう、施設の清掃や整理整頓が行われているか	○	
		施設の備品を適切に管理しているか	○	
		必要な修繕は適切に実施され、市に報告しているか	○	
		協定書等で定められた事業計画・報告書、施設の利用状況などの定期報告、点検・検査結果報告などが遅滞なく提出されたか	○	
		業務の第三者委託の範囲、理由、委託先は適当であるか	○	
		省資源・省エネルギー、廃棄物減量等環境への配慮がされているか	○	
5	職員体制	施設管理運営に必要な人員が、適正で有効に配置されているか	○	2
		職員の資質・能力向上を図る取組みや研修がなされたか	○	
		労働関係法令を遵守し、職員の適正な労働条件を確保しているか	○	
6	利用者サービス	利用者に対する職員の接客マナー（言葉づかい、態度、服装等）は適切か	○	2
		障がい者、子ども、高齢者等の利用に配慮した管理・運営がなされているか	○	
		特定の団体や個人に偏らない、公平・公正な、透明性の高い運営がなされたか	○	
		地域や地域住民との交流・連携に関する取組みを実施し、地域交流の支援を実施しているか	○	
		アンケート調査や意見箱等により、利用者からの意見や苦情等を把握し、施設運営に反映する仕組が整っているか	○	
7	安全対策・危機管理	危険箇所の把握や対応マニュアルの策定等、事故防止や安全確保のために必要な対策が講じられているか	○	2
		事故発生時や非常災害時の対応などが適切であったか	○	
		必要な保険に加入するなど、利用者などからの損害賠償請求の対応措置が講じられているか	○	
		利用者名簿等の個人情報が適切に管理されるとともに、職員研修の実施等、漏洩防止の対策が講じられているか	○	

合計点	14 点
総合評価	B

評点
・各項目の評価に◎があり、その他は○…3点
・各項目の評価がすべて○…2点
・各項目の評価に△があり、×はない…1点
・各項目の評価に×がある…0点

総合評価
A （優れている） 合計15点以上
B （適正） 合計14点
B’ （若干の改善が必要）合計11点～13点
C （さらなる努力が必要） 合計10点以下

評価基準
◎ … 協定、事業計画に基づく管理運営や事業の適切な実施かつ期待以上の成果。
○ … 協定、事業計画に基づく管理運営や事業が適切に実施されている。
△ … 協定、事業計画に基づく管理運営の一部が予定どうり実施されていない。
× … 協定、事業計画に基づく管理運営や事業の実施が行われていない。

６　指定管理者による自己評価

(1)今年度の取り組みに対する評価
〇新型コロナウイルス感染症については2023年5月に5類に移行となったが、感染は続いている。また、インフルエンザも季節性が薄らぎ、年間を通して感染がみられるようになったため、感染症対策は重要事項として継続的に取り組んだ。
〇現場職員の創意工夫による各種活動・制作活動を行うとともに、弊社ノウハウを活かした皆で楽しめる遊びやオンラインコンテンツの提供など学びある運用をしている。
〇保護者との情報共有のために「携帯アプリ・ハグノート」や「連絡帳」を導入継続した結果、子どもたちの活動報告や健康観察、対面での声掛けに活用できている。
〇紙の「おやつだより」を廃止してハグノートで配布。ペーパーレス及び保護者との情報共有を図った。
〇支援会議への参加や担任との懇談会の実施等、学校との情報共有を基本にした連携をすすめることができている。
〇修繕や備品購入について必要なものを予算の範囲内で迅速に提供でき、安全で楽しい環境の提供に活用できている。
〇職員の研修について、弊社のオンライン研修は定期的に繰り返し視聴し研修報告も提出している。さらに、発達研修会や救命法講習会、ステップアップ講習などを企画して、職員の職能向上意識向上に努めている。感想等に成長が感じられる。各所より挙げられた「ヒヤリハット」や「児童指導」の事例等を共有し、研修の資料としている。
(2)課題
〇「携帯アプリハグノート」の活用について、,緊急連絡ツールとして機能するよう保護者への周知・啓発に努めているが、新たに登録するご家庭に浸透しにくい。
〇次世代の主任・所長候補の育成が難しい。(年齢構成と経験・資格等とのバランス)
〇新たな教育課題や対応が次々に出来る変化の大きい時代になり、対応していくことが大変である。
(3)次年度以降の取り組み
〇学校との連携の一層の推進。
(4)その他
〇子どもたちだけでなく、保護者支援の役割がますます大きくなってきている。抱え込みすぎないよう留意しながら、関係機関と連携しつつ、社会的な役割を適切に果たしていきたい。

７　市による総合評価

(1)今年度の取り組みに対する総合評価
〇担当課や学校、地域公民館等と丁寧に連携した。
〇感染防止予防対策をしっかり取りながら、適切な管理運営を行い、安心できる環境を提供した。
〇保護者との連絡ツールとして導入した携帯アプリについて「クラブの様子がよく分かる」等の意見があった。引き続き、緊急連絡手段や、お便り等、日頃の活動の様子をお知らせするツールとしての利用の拡大を図っていただきたい。
〇職員の研修等による資質の向上や、適切な人事異動も行いながら、引き続き、保護者の満足度の高い職員の対応に努めていただきたい。